

ピラクロニル・ベンゾビスクロン・ベンゾフェナップ剤 ピラクロエース (1キロ粒剤 / フロアブル)	取扱メーカー： OAT, ホクサン 原体メーカー： 協友アグリ, エス・ディー・エス, OAT
成分： ピラクロニル………2.0% (粒剤), 3.6% (フロアブル) ベンゾビスクロン [ビスクロオクタン系] ……………2.0% (粒剤), 4.0% (フロアブル) ベンゾフェナップ [ピラゾール系 PRTR・2種] ……………8.0% (粒剤), 14.5% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】…………… 〈共通〉

- ノビエだけでなく、コナギを始めとする広葉、カヤツリグサ科など幅広い雑草に高い効果を示す。
- スルホニルウレア抵抗性雑草に対しても、幅広く高い効果を示す。
- 特にオモダカに対しては高い効果を示す。
- 効果の発現が非常に早い。
- 温度による効果の変動が少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ノビエの2.5葉期までに時期を失わないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期	
	粒剤	フロアブル
ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ	2葉期まで	
ミズガヤツリ	3葉期まで (移植水稲) 2葉期まで (直播水稲)	
ヒルムシロ	発生期まで	
オモダカ クログワイ コウキヤガラ	発生始期まで	
シズイ	草丈3cmまで	
エゾノサヤヌカガサ	—	2葉期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	—	発生前

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、遅い発生のものまで十分効果を示さないもので、有効な後処理剤との組み合わせで使用。

- シズイは、必要に応じて有効な前処理剤又は後処理剤と組み合わせて使用する。

〈フロアブル〉

- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させる。処理後田面水が通常の湛水状態 (湛水深3～5cm) に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意する。
- 使用前に容器を軽く振る。

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- いぐさの栽培予定田では使用しない。
- 適用作物 (稲) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物 (いぐさ、れんこん、くわい) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

- カブレやすい体質の人は取り扱いに十分注意。
- 藻類に影響を及ぼすので、使用時は注意。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器、空袋等は適切に処理する。
- 無人航空機散布及び滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機 (無人ヘリコプター等) による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈粒剤〉

●眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。

〈フロアブル〉

●散布の際は，手袋，長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。

●魚類に影響を及ぼすので，養魚田では使用しない。

〈共通〉



〈フロアブル〉



【適用と使用方法】.....

①ピラクロエース 1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草	移植時	1 kg	田植同時散布機 で施用	1 回 ※
		移植直後～ ノビエ 2.5 葉期 但し， 移植後 30 日まで		湛水散布又は無 人航空機による 散布	
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヒルムシロ ミズガヤツリ	稲 1 葉期～ ノビエ 2.5 葉期 但し， 収穫 90 日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

※ベンゾフェナップを含む農薬の総使用回数：2回以内

②ピラクロエースフロアブル

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 エゾノサヤマカグサ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	500 ml	田植同時散布機 で施用	1 回 ※
		移植直後～ ノビエ 2.5 葉期 但し， 移植後 30 日まで		原液湛水散布， 水口施用又は無 人航空機による 滴下	
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ヒルムシロ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	稲 1 葉期～ ノビエ 2.5 葉期 但し， 収穫 90 日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数：3回以内

※ベンゾフェナップを含む農薬の総使用回数：2回以内